

創薬維新ファンドの募集終了について

2021年4月6日

株式会社ウイズ・パートナーズ(所在地:東京都港区、以下「当社」)は、2018年10月より行っていた「創薬維新投資事業有限責任組合(以下「本ファンド」)の募集を、2021年3月末で終了しましたことをご知らせいたします。本ファンドは、国内外の機関投資家や事業会社などより出資を頂き、出資約束金額は総額180億円となりました。

本ファンドは、日本のほぼ全ての研究開発型製薬会社を顧客に創薬プラットフォーム事業を展開するアクセリードドラッグディスカバリーパートナーズ株式会社(以下、「ADDP」。同社は武田薬品からのスピンアウト企業)を傘下とするアクセリード株式会社(以下「アクセリード」)を主たる投資先としております。アクセリードグループは、医療機器、新規創薬モダリティに対応した受託製造事業(CDMO)、AIを駆使した創薬技術等、創薬プラットフォームの拡充を行っております。

21世紀に入り製薬会社は合併・買収を繰り返し、大手製薬会社のありかたは販売商社に近いものになり、新しい薬の種は買収してくる流れが強くなっています。さらに開発コストは大きくなり、各製薬会社は自己で開発する品目を限りながら開発する体制に変わっていきました。各製薬会社の創薬部門は限られた開発品目を開発するには、その設備および人材を維持するのが困難になっていました。そこで世界の潮流では、こうした創薬にかかわる部門が製薬会社からスピンオフし、創薬に関わる人材・設備を統合し、すべての製薬会社に対して創薬支援のサービスを行う企業が生まれてきました。これが「創薬プラットフォーム企業」です。

日本においては、武田薬品が日本で最大級の創薬研究所をスピンオフすることを決定し、ADDPは2017年に創薬プラットフォーム企業として発足しました。発足後の4年間で武田薬品以外の顧客数も100を超え、現在日本のほぼすべての研究開発型製薬企業に利用される実績をつくり、日本において統合的創薬支援サービスという新たなビジネスを確立しました。

アクセリードは、「創薬プラットフォーム企業」という新しいコンセプトの企業として、2023年秋以降での上場を目指しています。

名称等	アクセリード株式会社 (https://axcelead.com) 代表取締役社長：藤澤朋行 株主：創薬維新投資事業組合 100% (業務執行組員 ウィズ・パートナーズ)	
子会社	Axcelead Drug Discovery Partners株式会社 代表取締役社長：池浦 義典 株主：アクセリード株式会社 100%	▼ アクセリード紹介動画 
所在地	神奈川県藤沢市	
事業内容	創薬研究に係る事業に関連するアドバイザーおよび業務の受託等	
従業員数	約240名	
資本金	100百万円	
設立年月日	2017年7月1日：事業開始 2020年4月1日：持株会社化により新設分割	https://www.youtube.com/watch?v=Bj83Q_i7Bfw

アクセリード社 紹介映像 https://youtu.be/Bj83Q_i7Bfw

創薬維新ファンドの概要 <http://www.whizp.com/fund/>

創薬維新ファンドの投資先一覧

企業名	事業内容	ホームページ
アクセリード(株)	創薬研究に係る事業に関連するアドバイザーおよび業務の受託等	https://www.axcelead.com/
PassPort Technologies, Inc.	新しい経皮吸収投与システム「PassPort System」の事業化	https://passport-tech.com/
(株)シルビアン	トレハロースをくも膜下出血後の血管攣縮治療薬として開発	-
アクチュアライズ(株)	フックス角膜内皮変性症 (FECD) の First in Human の治療法開発	https://www.actualeyes.co.jp/
Garesyntax Corporation	手術室映像統合管理システム、デジタル手術室の開発・販売、医療データ活用事業	https://caresyntax.com
キャピタルメディカ(株)	病院の運営・経営支援、医療周辺事業、高齢者施設の運営	https://capimedi.com/

以上